

佐倉福音キリスト教会

サウサウ通信

2021年12月号(第84号)

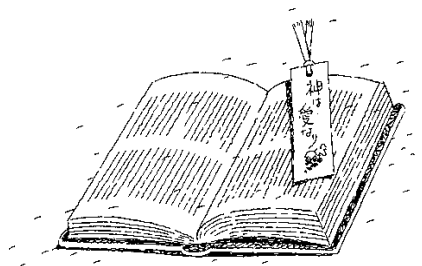
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市臼井田 774-83

mail:isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

「キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。」【ピリピ2章6～7節】

今年もクリスマスの季節を迎えました。日本ではコロナの新規感染者数は小康状態を保っています。しかし、第六波の不安、オミクロン株の問題があり、今年も心からクリスマスを楽しめる状況にはないように思えますが、聖書を通してクリスマスの意味について一緒に考えたいと思います。

今月の聖書のことばには、「キリストは、神の御姿であられるのに」とあって、キリストが神であることが記されています。しかし、キリストはその神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくされ、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。つまり、ここから分かることは、キリストは神であり、その神であるキリストが人間となったのがクリスマスだということです。この世では、人間が神格化されることがありますが、キリストは逆で、神であられるお方が、人間と同じようになられました。これは、普通では考え

られないことではないでしょうか。まさに、ここに真のへりくだりがあります。神の立場を捨て、人間と同じようになられました。しかも、安全にお産ができる場所ではなく、家畜小屋でお生まれになったのです。マタイの福音書には、博士たちがキリストの誕生を知ってお祝いに駆けつけたことが書かれていますが、その時にまず出向いたのは王宮でした。博士たちは、キリストは王であり、その方は王宮で生まれるはずだと考えて向かったわけですが、そこにはおられません。これが一般的な発想だと思いのですが、もしも王宮で生まれたとしたら、選ばれた人しかそこには入れず、キリストに会うためには多くの警護をくぐり抜けなければお目にかかることはできません。これは現代の王室・皇室を見ればわかります。しかし、キリストは神であられるにも関わらず、ご自分を低くし、なんと人間が本来生まれるはずのない場所でお生まれに

なりました。はっきり言って臭いも酷かったはずですが、しかし、そこでお生まれになったからこそ、社会的に身分の低い者たちが近づくことができました。キリストの誕生を一番最初にお祝いすることが出来たのは、この当時ユダヤ社会で蔑まれていた羊飼いたちでした。彼らは生まれたその日に主の使いのお告げを受けました。「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです」(ルカ 2:11)。これを聞いた羊飼いたちは急いで行って飼葉桶に寝ているキリストを捜し当てました。このようにしてキリストは神であられるにも関わらず、最も低いところにへりくだってくださいました。それゆえに、どんな立場であってもキリストに近づくことができ、キリストにお会いすることができたのです。更にキリストは、当時最も残酷な刑とされていた十字架の死にまで従われました。そもそもキリストは罪を犯されなかったわけですが、私たちが受けるべき罪の罰を身代わりとなって受けるために、十字架につかれました。形式的にはローマ帝国によって十字架刑を受けた

わけですが、本質的には神が私たちの罪の罰の代わりにキリストを十字架につけて身代わりとされました。その点において、キリストの生涯は最初から最後までへりくだりであったと言えます。このようなお方が救い主としてお生まれになったからこそ、全世界でクリスマス喜び、祝います。決して恋人たちが愛を育んだり、どんちゃん騒ぎをするためではなく、この救い主キリストの降誕をお祝いするためにクリスマスはあります。ぜひこのクリスマスの意味を知って頂き、キリスト教会でクリスマスをお祝い頂きたいと心から願います。

クリスマスおめでとうございます！

◆牧師のコラム

クリスマスにはツリーやリースなどの飾り付けを行います。これらの飾り付けですが、「いつ片付けるのか問題」があります。スーパーなどの商業施設では、12月25日が終われば大急ぎで片付け始め、お正月の光景に様変わりしますが、教会は違います。教会には「教会暦」という独自の暦があり、1月6日は「顕現日」と呼ばれています。これは、東方の博士たちが星に導かれてキリストを礼拝した日とされています。ですから、クリスマスが終わって大慌てで片付ける必要はなく、この前後まではクリスマスの余韻を残しつつ飾り付けがあっても決しておかしくありません。

～集会案内～

- 日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:10～10:40 (子どもは第二、第四週目、大人は第三週目) 19:30～21:00
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00 (再開！子育てなどをしている方のための集い)
★サクサクチャンネル (YouTube) もぜひご覧ください。教会のHPから見ることもできます。

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。